

Hosei University Academy Alumni Choir

法政大学アカデミー OBOG 合唱団

13TH CONCERT

新実徳英 作曲

川崎洋の詩による五つの混声合唱曲

「やさしい魚」

感傷的な唄 / ジョギングの唄 / 天使 / 鳥が / やさしい魚

指揮 尾崎 徹 ピアノ 巨瀬 励起

谷川俊太郎をうたう

～木下牧子 信長貴富の作品から～

春に / 二十億光年の孤独 / ピカソ / はる

指揮 尾崎 徹 ピアノ 巨瀬 励起 朗読 福田 律子

信長貴富 編曲

ア・カペラ カーペンターズ・ セレクションより

遥かなる影 / イエスタデイ ワンス モア /

愛のプレリュード / トップ オブ ザ ワールド

指揮 伊藤 泰志

ちょっとオシャレな混声合唱曲集

「ウイスキーが、お好きでしょ」

ウイスキーが、お好きでしょ / スキャットソングメドレー /

SWEET MEMORIES / ルビーの指環

指揮 尾崎 徹 ピアノ 巨瀬 励起

ドラムス 福田 隆 サクソフォン 西 翔

2026.

12.26 SAT

開場 13:30 / 開演 14:00

入場料：1,500円（全席自由）

狛江エコルマホール

〒201-0013 東京都狛江市元和泉1-2-1（狛江市民ホール）

（小田急線 狛江駅北口徒歩1分）

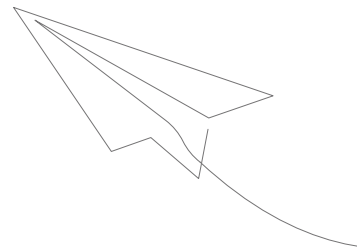
■お問合せ：法政大学アカデミー OBOG 合唱団
academy.obogchoir@gmail.com

ホームページ >



法政大学アカデミー OBOG 合唱団

13TH CONCERT



© Ayane Shindo

ピアノ：巨瀬 励起

佐賀県出身。福岡県立修猷館高等学校を経て東京藝術大学に進み音楽学を専攻。卒業後は主に声楽及び器楽の伴奏者、オーケストラの鍵盤楽器奏者として活躍。また東京二期会等様々な団体のオペラ公演にスタッフとして参加する。ソロにも意欲的に取り組みリサイタル等を開催。新国立劇場《バレエ・アステラス》では東京フィル（2016年）、東京オーケストラMIRAI（18年）、東京シティ・フィル（25年）と共演。CD・配信等：松本隆訳・鈴木准“シューベルト《白鳥の歌》”（日本コロムビア）、与那城敬“First Impression”（オクタヴィア・レコード）他。



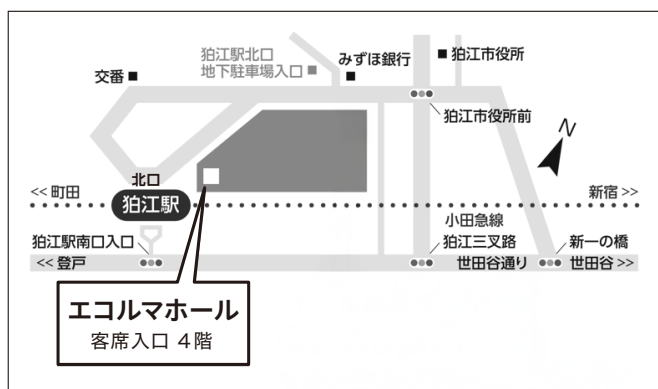
指揮：尾崎 徹

1981年法政大学経営学部卒業。1991年以来合唱指揮を通じてOBOG合唱団に関わる活動を行ってきた。これまで一般の合唱団指揮・指導のほか、プラハにて現地オーケストラによるモーツァルトレクイエムでテナーソリストとして出演。そのほか第九やベートーヴェンミサなどのソリストとして国内オーケストラと共演してきた。またヨハネ受難曲、ヴェルディ / ブラームスレクイエムなど合唱指揮者として指揮指導。1958年北九州市門司生まれ。

法政大学アカデミー OBOG 合唱団

1962年に創設された法政大学アカデミー合唱団のOBOG (Alumni) で構成された混声合唱団。創設以来の指揮者であった福永陽一郎先生が逝去された1990年の翌年2月の追悼演奏会でOBOGが参集して先生の遺されたMy Wayを演奏、その年の現役主催のアーリーサマーコンサートでもステージに立ちOBOGの活動を開始、1996年に1stコンサートを開催して以降主催演奏会の回を重ねてきた。19期生の尾崎徹が指揮者を務め、邦人作品や海外の合唱曲に加えポップス編曲などの幅広いレパートリーを誇る。また、管楽器やジャズプレイヤーとの協演やオーケストラ付きの大曲にも挑戦し、前回の12thコンサートでは巨瀬励起率いるオペラバンドとの協演でイタリアオペラ合唱曲のステージが実現した。

今回の演奏会は福永陽一郎先生の生誕100年という節目の年にあたり、先生との思い出の詰まった「やさしい魚」を歌いたいと全国からOBOGが集まった。また合唱界に沢山の詩を残し2024年に逝去された谷川俊太郎の世界を朗読と共に味わっていただくという、前半はメモリアルの意味合いを持った二つのステージ。後半は団員からの「親しみやすい曲を歌おう」というリクエストに応え、それぞれの心に刻まれている“あの頃の”カレン・カーペンター、松田聖子、寺尾聰たちのナンバーをコーラス編曲でお届けする。カーペンターズはア・カペラで、最終ステージはサクソフォンとドラムスを交えて演奏する。



狛江エコルマホール

〒201-0013
東京都狛江市元和泉1-2-1 (狛江市民ホール)

《 アクセス 》

小田急線 狛江駅北口徒歩1分

小田急線
・新宿から約20分 (成城学園前で各乗換え)
・登戸から各停で約5分

アクセスページ

